

堀内議員 通告どおり2点質問をさせていただきます。牟岐人アプリの運営状況、我が町で開発された「牟岐人アプリ」の利用者数、今後の運営計画はどのようなになっているのか。また、一般的にホームページやアプリを幅広く利用していただくためには、既存のSNSなどを活用することが常識ですが、その計画はあるのか。続いて、議会配信へ向けて、全国で議会内容の配信が進み、今では、YouTube等での配信も盛んに行われています。日中、議会傍聴できない方や、傍聴時に三密を避けるためにも本町でも検討の時期がきているのではないか、以上、2点質問します。

一山議長 枳富町長。

(枳富町長 登壇)

枳富町長 堀内議員の「牟岐人アプリ」の運営状況につきまして、お答えします。全協、行政報告と異なるところがありますが、よろしく申し上げます。牟岐人アプリ運営状況ですが、現時点で、いつでもリリースできる状況になっていますが、当初より「牟岐ふるさと会」発足に合わせてリリースし、関係人口の増加を図る予定でしたので、「牟岐ふるさと会」の発足待ちの状態になっています。「牟岐ふるさと会」につきましては、長引く新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、創立総会が開催できない状況が続き、未だ発足できていない状況です。牟岐ふるさと会の創立につきましては、書面決議等で、12月20日に創立できるよう準備中です。また、既存のアプリを活用するのが常識とのご質問ですが、既に既存のSNSを活用している市町村の状況をお聞きしますと、管理が難しいという実情もあるようですので、後々の管理運営を考えますと、牟岐町としては、既存のSNSのアカウントを持たずに「牟岐人アプリ」をSNSの代わりにしたいと思っています。次に、議会配信に向けての質問について、お答えします。牟岐町では定例会・臨時会での町長の所信及び行政報告、一般質問、議決結果等を町の広報紙及びホームページにおいて、掲載するなどして、町民の皆様へ周知をおこなっているところです。議員のご質問内容のとおり定例会での一般質問等の状況をインターネットで配信している自治体もあります。導入するとなると、映像編集、配信、データ管理等の運営負担と設備に関する経費が新たに必要となります。設備(撮

影方法)、配信方法により、メリット、デメリットがあるものと思われます。例えば、ASP方式による配信ですとメリットとしては、映像の配信、配信後のデータ管理が安定している。わかりやすくデータを切り分けできる。保守やサポートがある。デメリットとしては、経費が高くなることが考えられます。一方、YouTubeなどによる動画配信サイトによる配信ですとメリットとしては、経費は安価に抑えられます。デメリットとしては、映像の配信、配信後のデータ管理が不安定、映像編集、配信、データ管理等の運営負担が大きいことが考えられます。この案件につきましては、議会運営に関する案件ですので、議長と協議したいと考えています。以上です。よろしくお願いします。

一山議長 西沢地方創生室長。

(西沢地方創生室長 登壇)

西沢地方創生室長 私の方からは、「牟岐人アプリ」の運営状況について」の質問に関する補足説明をさせていただきます。「牟岐人アプリ」につきましては、既存のSNSの活用や連携も視野に入れながら開発して参りました。Facebookについては、「牟岐人アプリ」ログイン時にFacebookアカウントと連携させるように準備中です。Instagramについては、牟岐人アカウントを作成し、若者をターゲットにした取り組みを拡充させていく予定です。管理運営の面から、SNS運営会社のルールにより多数の人と繋がっていくことは、後々の管理運営を考えると、安全安心を確保することは難しいと思われ、「牟岐人アプリ」を活用することにより、FacebookやInstagramとの連携においても、「牟岐人アプリ」アカウント取得時にチェックできることから、「牟岐人アプリ」の活用は、管理運営面で少しでも、安心安全が確保できるものと考えています。来年度、総務省の施策として、SNSを使った「地域のコミュニティ活動」を維持するためのモデル事業を開始するという話もあります。牟岐町が取り組んでいる「牟岐人アプリ」は、全国の先進事例として意義のあるものだと思っています。今後も少しでも、町民を含め関係者にとって使い勝手の良いアプリにしていきたいと思っています。私からは以上です。

一山議長 堀内議員。

堀内議員 牟岐人アプリですね。既存のSNSと連携していくのは、安全性の面でもなかなか難しい。少し理解ができないのですが、SNSのことを一度皆さん調べていただければと思います。基本的にですけど、例えば、Instagramにこういう写真を載せて、今日は天気が良いと載ったら、連携させたらFacebookにもTwitterにも全部同じ内容が載る。これで連携できます。もちろん、全てのSNSによって違う内容を毎回投稿するのでしたら、たぶん管理はかなり難しいと思うのですが、投稿するだけでチェックボタンに入れておくと連携できますので、牟岐人アプリ、もちろん、Facebookができるということは、InstagramはFacebookの会社なので連携できますので、それは、安全面も問題ないので、ぜひそこらをやっていただきたいなと思います。動画配信、議会の配信ですけども、ハードルがあるのは、もちろん分かります。お金もかかりますし、多少時間もかかるのですが、議員も個々に研修する際に、やはり動画配信の方は地方議会でも検討していかないといけないという意見も講師の方もおっしゃるのを何度も聞いていますので、今、コロナでこういう時期になってきていますし、もう本当にYouTubeで審議会の内容が流れたのです。思っていなかったのですが、普通に市の施策としてやっているところも出ています。確か南淡路市とかそうだと思うのですが、前向きに検討していただけたら良いなと、やはり町民の方からも内容を知りたいけど、傍聴もなかなか行けないという声も聞こえますので、ぜひ前向きに検討していただきたい。以上で質問を終わります。